

紙如キ解雇手當之發表シテ職工ノ氣勢ヲ挫キ又
 一面善良職工ヲ使用シテ新進會員ノ結束ヲ乱シ
 アルモ一般職工殊ニ新進會員中ニハ會社側ノ陰険ナル方
 法ニ憤慨シ幹部ニ對シ其ノ優柔不斷ヲ攻撃スルモ
 アリテ最早幹部ニ於テ制止シ得サル状態ニアレハ來ル
 二十六日ノ終會ニ於テハ或ハ止ムヲ得ス要求提出等ノ
 擧之出ツルヤモ計リ難シ

名和第六六六號

大正十年六月二十五日

大阪府知事 池 松 時 和

内務大臣 林 次 竹 二 郎 殿

警視總監、京都、兵庫、神奈川、愛知
 福岡、佐賀、長崎、鹿児島、愛媛、廣島
 靜岡、栃木、巖手、宮城、北海道、
 各 廳 府 縣 長 官 殿

住友、電線及製鋼兩工場
 労働組合爭議之關スル件

(第十回 報)

一、曩ニ給料受領ノ爲 事務所ニ集合シタル住友製鋼
 所ノ職工(甲組七八二名)因事故ノ爲欠席五〇名(半期賞與
 金(明後日拂)ヲモ 本日支拂ハルヘキ様)波議シソ、アリシカ
 午後一時至部給料ノ支拂ヲ受ケ無事退場セリ